

大切な人の 「想い」とともに

講師：清水 健 さん

(キャスター、「112日間のママ」

「笑顔のママと僕と息子の973日間」著者)



講師の清水健さんの妻・奈緒さんは、2014年、妊娠中に乳がんと診断され、長男を出産した3カ月後に逝去されました。その悲しみの中、亡き妻、そしてともに生きる我が息子と自らの「想い」を胸に、清水さんは全国各地で精力的に講演活動を行いながら、シングルファーザーとして育児に励んでいます。この講演会では、育児に仕事に邁進する清水さんの視点から捉えた、男女共同参画社会実現のためのご提言をいただき、「男女共同参画による豊かな社会づくり」について皆さんと共に考えたいと思います。

講師：清水 健 (しみず けん) さん プロフィール

1976年生まれ。大阪府堺市出身。

2001年、読売テレビにアナウンサーとして入社。『どっちの料理ショー』などの情報バラエティ番組を担当し、「シミケン」の愛称で親しまれる。その後、報道番組『かんさい情報ネットten.』に転身。2011年、メインキャスターに抜擢され、関西の夕方顔となる。

2013年、スタイリストだった奈緒さんと結婚。2014年、妊娠中の妻・奈緒さんに乳がん（トリプルネガティブ）が発覚。清水夫妻は“3人で生きる選択”を決断するも、長男が誕生した同年10月から3ヶ月後の2015年2月、妻・奈緒さん逝去（享年29）。

そのような悲しみの中、育児に仕事に邁進しながら、2016年2月に自身初の著書『112日間のママ』を小学館より刊行。同年4月、一般社団法人清水健基金を設立し代表理事に就任。基金を通じて、「入院施設の充実」「がん撲滅」「難病対策」などへの団体へ寄付・支援を行っている。

2017年にはキャスター業を降板し、会社をも退社。現在は長男との時間を大切にしながら、自身の経験をもとに大切な人への「想い」を伝えるべく、精力的な講演活動を行っている。

その「想い」は日本全国のみならず、アメリカ・ニューヨークへも届けられ、マイク一本でありのままに語る姿に、会場が一つの温かい空気に包まれ、現在は講演会依頼が絶えない。

著書に『112日間のママ』、『笑顔のママと僕と息子の973日間』小学館。



◆日時：6月9日(土) 13:30～15:00

◆会場：ぴゅあ総合・大研修室 ◆定員：150名(要事前申込) ◆受講無料

◆お申込：電話・MAIL・FAX ※FAXの方は裏面をご使用ください

designed by freepik.com

山梨県立男女共同参画推進センター

ぴゅあ総合



「ぴゅあ総合」で検索！
“フォロー”すると最新情報が受け取れます。

〒400-0862 甲府市朝気1-2-2 TEL:055-235-4171 FAX:055-235-1077

(HP) <http://www.yamanashi-bunka.or.jp/pwm/topicssogo>

(MAIL) sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp

無料託児
あります



6カ月～就学前
3日前までに
ご予約ください

